

親子で遊ぼう!

第27回 下京たんぽぽ広場

楽しい遊びがいっぱい!

保育士、保健師、管理栄養士など専門家による育児・健康相談コーナーもあります。

日時 6月14日(水)

10:30~12:00(小雨決行)

場所 元安寧小学校 体育館

対象 乳幼児とその保護者

内容 折り紙、絵本、お絵かき、さかなつり、新聞びりびり、大型遊具、ままごと、赤ちゃんのコーナー、アンパンマンのサンサン体操など

費用 無料

申込み 不要

持ち物 必要に応じて飲み物・着替えなど

その他 開催中、体育館内での食事はご遠慮ください。会場には、駐車スペースがありません。

☎ 子どもはぐくみ室 子育て相談担当 (☎371-7219)



「紙ふうせん文庫」による楽しいお話もあるよ!



親子で「パラバルーン」で遊ぼう♪

下京雅小学校が開校

下京で学ぶことを誇りに

「子どもたちによりよい教育環境を」との、地域・保護者の思いが詰まった下京雅小学校が4月に開校しました。下京雅小学校は、ともに明治2年に創設された醒泉小学校と淳風小学校の統合校で、31名の児童が通います。

4月7日に開校式が行われ、門川大作市長が「子どもたちの瞳が輝いています。『子どもたちのために素晴らしい学校を』この地域・保護者の皆様のご英断に敬意を表します」と挨拶し、牧野雅彦初代校長は「皆様の熱い思いを胸に刻み込み、志を高く教育に取り組みます」と、決意を述べました。

下京雅小学校は、新校舎ができるまでの3年間、元格致小学校を改修・整備した校舎を使用し、平成32年度に元醒泉小学校敷地に建築される最新の教育環境を整備した新校舎に移転します。

☎ 教育委員会学校統合推進室 (☎371-2009)



開校式 児童誓いの言葉

環境施設見学会 エコバスツアー参加団体募集

身近なごみ問題を通じて環境にやさしいライフスタイルについて考えるバスツアーの参加団体を募集しています。

対象 市内在住・通勤・通学の方によるグループ

見学先 以下の施設から組み合わせて設定(要事前相談)。

- ①クリーンセンター(市内2カ所)、②資源リサイクルセンター(市内2カ所)、③横大路学園、④西部圧縮梱包施設、⑤廃食用油燃料化施設、⑥魚アラリサイクルセンター、⑦エコランド音羽の杜、⑧京エコロジーセンター他
- ※京エコロジーセンター以外は原則土・日不可。

※クリーンセンターは5・6月不可。

費用 無料

定員 30名程度(要相談)

実施期間 平成30年3月31日(土)まで

めざせ!エコイベント

お祭りや学園祭などのイベントでのごみの減量や参加者の環境意識の向上のための支援策があります。賢く活用して、イベント経費も、環境への負担も軽くしましょう!

申込みはイベント開催日の2週間前までに窓口で。

①「京都市認定エコイベント」の登録

のぼりやロゴを使って、イベントのエコ化に取り組んでいることをアピールできます。

②リユース食器助成金制度

使い捨てではなく洗うことで繰り返し何度も利用可能なリユース食器の導入費用を助成します。

対象	市内でリユース食器により100食以上を提供するイベント①の登録が必要です。
助成内容	リユース食器導入費用の2分の1 (上限50万円)
助成対象経費	リユース食器のレンタル費、コーディネーター人件費、食器洗浄機レンタル費など(ただし、食器の破損や紛失に伴う補償金は対象外)
その他	リユース食器は、リース事業者からレンタルして使用

③分別リユースごみ箱の貸出

イベントでのごみの分別のため、ごみ箱を無料で貸し出します。



募集中! ごみ減量のための助成制度

申込みは、①②平成30年3月30日(金)、③2月28日(水)までに窓口で。いずれもその他要件・審査有。

①コミュニティ回収登録団体

対象 地域で古紙類・古着類・缶・びんなどを回収する概ね20世帯以上で構成する住民団体
内容 チラシ作成や回収に必要な費用
金額 年間上限15,000円(応募時期・回収品目により異なる。)

②使用済てんぷら油回収登録団体

対象 家庭から排出される使用済てんぷら油を定期的に回収する住民団体・個人
内容 チラシ作成や油の回収に必要な費用
金額 年間基本額5,000円(応募時期・回収拠点数により異なる。)

③落ち葉等堆肥化活動団体

対象 落ち葉等の堆肥化を行う概ね10世帯以上で構成する住民団体
内容 堆肥化活動に必要な費用
金額 年間上限50,000円(初年度)



☎ 下京エコまちステーション (☎366-0186)